

こうつうあんぜん

歩行中の交通事故死傷者数が突出して多い年齢は7歳児です。大人が手本となって、今のうちから正しい交通ルールやマナーをしっかりと教えてください！



「危ないこと」を教えましょう！

飛び出し！

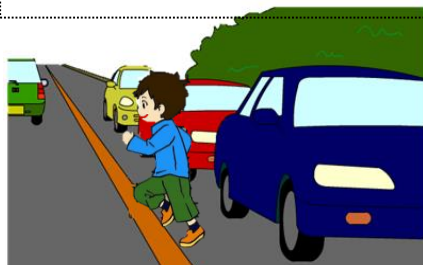
子供は、「興味があるものしか見ない、一度に一つのことしか把握しようとしなない」特性が！そのため、ボールを追いかけて、母親の姿を見て急に道路へ飛び出すことも。



車は急に止まれません！危険！

車の前後の横断！

子供には「隠れている危険」などが理解できず、車の前後から横断することも！子供の身長では、車の陰に隠れてしまい、子供は接近する車が、車からは子供が見えないことも。



車の前後の横断は、飛び出しと同じ！危険！

道路・駐車場での遊び！

子供は、「真新しいもの、心惹かれるものなどに左右されやすい」特性が！登下校など、友達とのおしゃべりに夢中で車の接近に気が付かないことも。



道路や駐車場は車が通る場所！危険！

「安全な横断」を教えましょう！

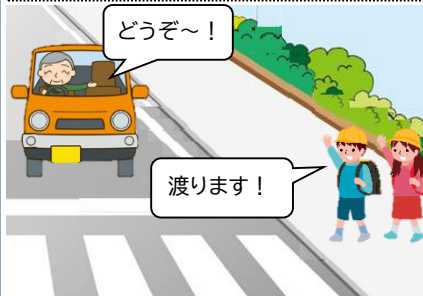
道路の横断は横断歩道！横断前に道路から離れて必ず止まる！

横断前に左右の安全確認のため、道路手前の安全な場所に必ず止まり、安全確認をさせましょう。



車のドライバーに手を上げて合図をする！

通行中の車のドライバーに顔を向け、手を上げて、自分が横断しようとしていることを明確に伝え、車が止まるのを確認させましょう。



横断中も左右の安全を確認しながら渡る！

ドライバーに気付いてもらいやすいように、手は上げたまま渡ります。そして、横断中も左右の安全を確認しながら渡らせましょう。

